

CVS-40

ケーブルストリッパー 取扱説明書

ご使用前に必ず下記の注意事項をお読みください。お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してください。

警告

- 通電中には絶対に使用しないでください。感電の恐れがあります。
- 本体は絶縁体ではありません。
- 刃部は鋭利になっていますので直接手指で触れないでください。
- 作業中、手指を挟まないように十分注意してください。
- 作業時は必ず、保護メガネ、保護手袋を着用してください。
- 使用前に本製品を確認し、異常がある場合は使用しないでください。特に刃が破損、損傷している状態では工具本来の性能を発揮できません。

注意

- 適用電線外径以外の電線には使用しないでください。
- 工具本来の目的以外で使用しないでください。
- 作業時は周りの安全を確かめてから使用してください。
- 刃部に異物、電線被覆などが付着している場合は取り除いてください。破損、損傷の原因になります。
- 当社に無断で改造しないでください。
- 修理は必ずお買い求めの販売店、またはジェフコム販売営業所に申し付けてください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能が発揮できないだけでなく、事故やけがの原因になります。
- 刃は消耗品です。切れ味が悪くなった場合、刃を交換してください。(別売の替刃「CVS-40P」をご使用ください)

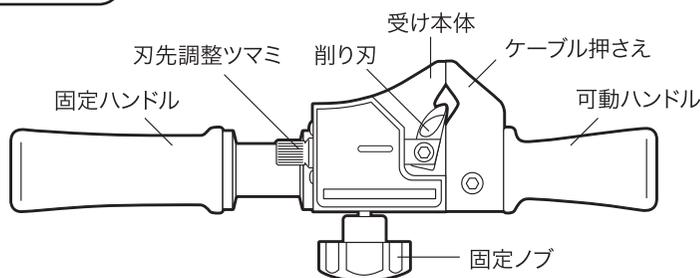
特長

- 架橋ポリエチレンの皮むきがひとりで簡単にできる。
- アダプターなしでφ13mm～φ40mm(500mm²)までOK!
- 先端はもちろん、中間部の皮むき(ボルトコネクター用など)も可能!
- 刃先調整つまみ付で規格外の被覆の厚さでも対応できる(適用:むき厚さ参照)
- 外皮(シース)のみ、中皮(絶縁体など)のみの皮むきもOK!

適用

適用ケーブル: CV、CVT、エコCV、エコCVT、FP、FPT、EV、EE、CE、IV、エコIV
 外径サイズ: φ13mm～φ40mm
 むき厚さ: 外皮(シース)…6mm以下、中皮(絶縁体など)…4mm以下

各部名称



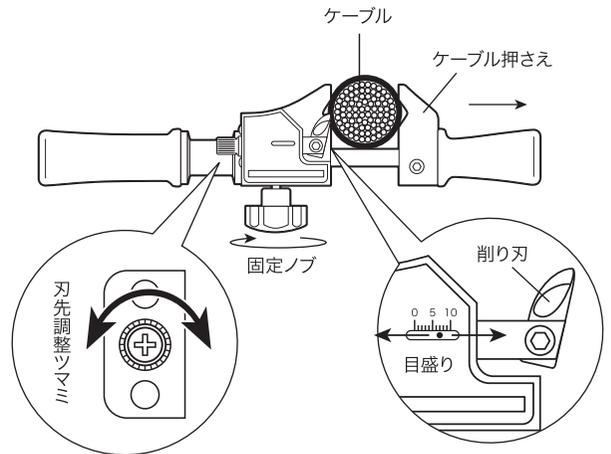
ご使用前の注意事項

- ケーブルの被覆を除去する時、芯線と刃先を傷めないために、刃先調整つまみを適当な切り込みの深さ(外皮の厚みよりマイナスめ)に調整してから削ってください。
- ケーブル切断面は変形している場合があります。その場合、できるだけ真円になる様補正してからストリップしてください。
- 適用外径(φ13mm～φ40mm)以外のケーブルには使用しないでください。

使用方法

1. ケーブルをセットする

まず、固定ノブを緩めてからハンドルを握り、ケーブル押さえを広げます。ケーブルをはさんだら、固定ノブを締めます。



2. 切り込みの深さを調節する

ストリップ前に必ず目盛りが「0」であることを確認してください。目盛りと刃先を見ながら適当な切り込みの深さまで、刃先調整ツマミを回します。

※刃先調整ツマミの関係は下記表のとおり

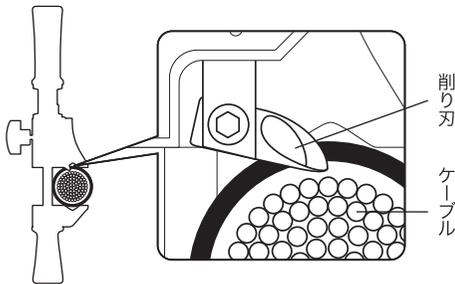
刃先調整ツマミ	削り刃	目盛り
時計回り	深く	0 → 10
反時計回り	浅く	0 ← 10

3. 被覆をむく

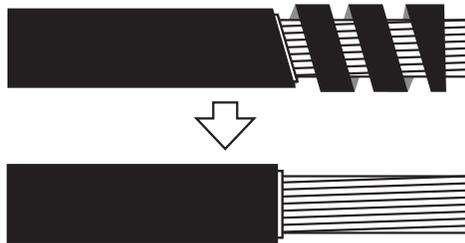
ケーブルに対して、本体を回転させながら被覆を削っていきます。(空回りや削りすぎがないように、その都度刃先調整ツマミで調整してください)

●先端部の皮むきについて

下図のように銅線に当たらない位置に刃を調整し、削っていきます。



目的の長さまでスパイラルカットし、最後に被覆が脱落するまで回転させます。



●中間部の皮むきについて

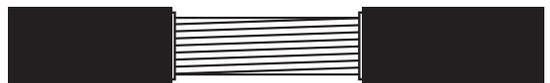
最初は刃をあまり出さず、一回転様子を見ながら調節してください。



外皮がむけ、銅線が見える状態になったら目的の長さまでスパイラルカットします。



最後に被覆が脱落するまで回転させます。



注意

くれぐれも刃が銅線に当たらないようにしてください。
刃が銅線に当たると銅線を傷つける他、刃を傷める原因となります。

4. ケーブルを外す

刃先調整ツマミを反時計方向へ回し、0目盛りまで削り刃を後退させます。次は固定ノブを緩め、押さえを広げてからケーブルを取り外します。